



あとから
じわじわ
効いてくる

illustrator ショートカット編

For mac user

今回は
「回転ツール」を
深掘りします。



回転



[**アール**]

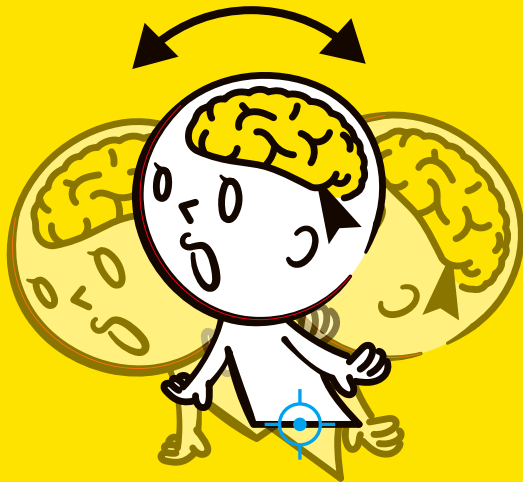
英版で“Rotate”

これは覚えやすいですね！

こういうのもっとちょうだい！

【Rotate】……………回転する

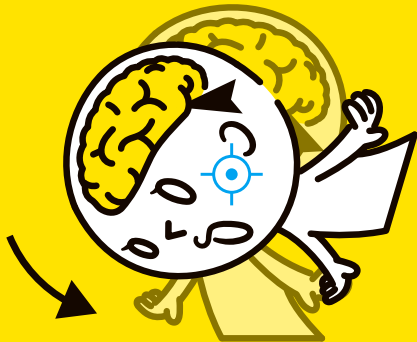
文字通りオブジェクトを
左右に回転させるツール



回転

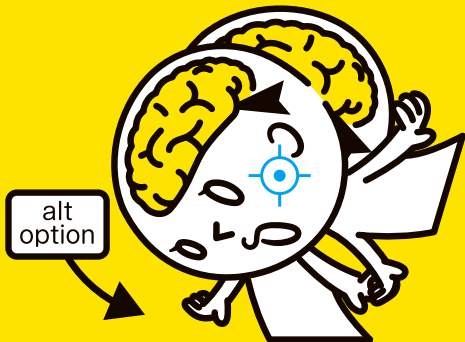
【ドラッグで傾ける】

オブジェクトを選択後ドラッグで任意の方向に傾けられます。



alt
option

を押しながらのドラッグでオブジェクトをコピーしながら回転します。

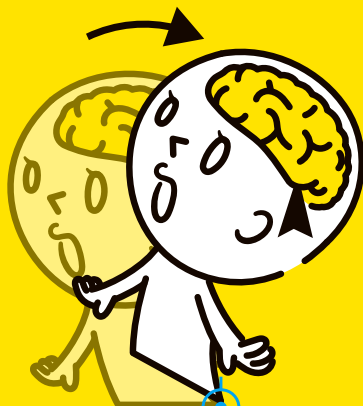


shift

を押しながらのドラッグで45°ずつ回転します。

回転

傾ける前に任意の場所を
クリックすると
回転する軸位置を変更できます。



傾ける前
にクリック

~~~~~  
デフォルトの軸位置は  
通常選択した範囲の中心に  
表示されますが、  
テキストは揃え方によって  
軸位置が異なります。

左揃えのテキスト

中央揃えのテキスト

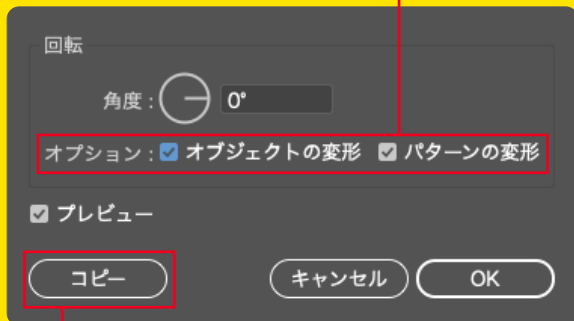
右揃えのテキスト

## 回転

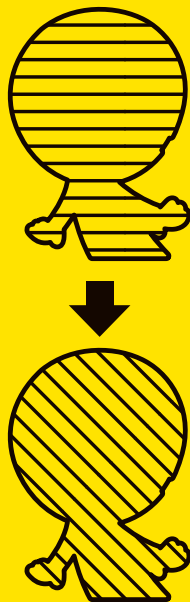
### 【数値入力で傾ける】

オブジェクトを選択後、**リターン** を押すことで  
数値入力で傾けられます。

「パターンを固定してオブジェクトのみ回転」や、  
「オブジェクトは固定してパターンのみ回転」など  
チェックのON、OFFで選ぶことができます。



コピーしたい時はコピーボタン



オブジェクトは固定して  
パターンのみ回転の例

## 回転

好きな場所を回転軸にして  
数値入力で回転させたい場合は、  
オブジェクトを選択後、任意の場所を

alt  
option

+クリック



軸にしたい箇所を

alt  
option

+クリック

## 回転

ドラッグ回転でパターンのみを回転させる方法もあります。

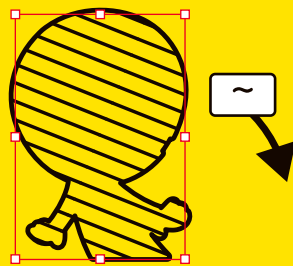
回転ツールの際にパターンオブジェクトを選択して



(チルダ)を押しながら任意の方向へドラッグ。

オブジェクトは固定されたまま、パターンのみ回転することができました。

~~~~~  
この方法を選択ツール▶の際に
使用すると、パターンのみ左右上下
に移動することができます。



チルダを押しながら
ドラッグ



**「回転ツール」を覚えれば
こんな花火のような形も
カンタンに作ることができますね!**

#15につづく